

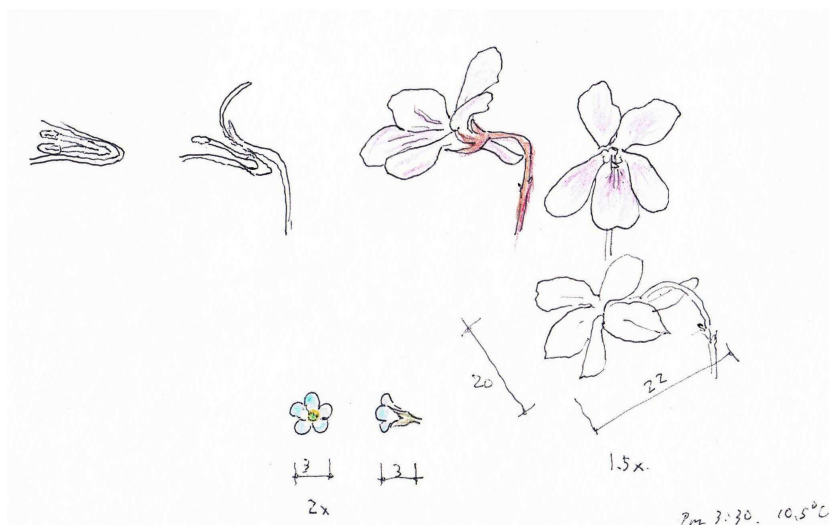
見沼田んぼ・野草スケッチ

タチツボスマレとワスレナグサ

花言葉「小さな愛」「誠実」「小さな幸せ」

(紫)「貞節」「誠実」 (白)「誠実」「謙遜」「あどけない恋」「無邪気な恋」

(黄)「牧歌的な喜び」「慎ましい喜び」



2012.4.7 通船堀公園にて

P.S.: 温かい春の日、地面をよく見ると小さなスマレがあちこちに咲いています。

野草たちが生茂るまえに素早く芽を出し花を咲かせるのです。

スマレは、種類が多く種別の判断がつきにくく、迷ってしまいます。14.3.3

タチツボスマレ (立坪堇、学名: *Viola grypoceras*) は、スミレ科スミレ属の多年草。日本で、ごく身近に見られるスミレ類の一つです。丸い葉と立ち上がる茎が特徴で花は薄紫などです。

日本のスミレ属は種類が多く、さまざまなものが各地に見られるが、花がほぼ同じ時期に見られるため、混同して扱われている場合が多い。種としてのスミレも普通種であるが、それ以上に普通種であり、日本を代表するスミレがタチツボスマレです。